

福岡県医発第1540号(地)

平成16年11月19日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 竹 嶋 康 弘



子ども予防接種週間の実施について

標記の件につきまして、本年度も平成17年3月1日(火)から3月7日(月)までの1週間実施する旨、日本医師会より別紙のとおり通知がありました。

子ども予防接種週間は、趣旨に賛同してご協力いただける医療機関に、種々の予防接種の相談に応じていただくとともに、通常の診療時間内に予防接種が受けにくい方々に対し、土曜日(5日)、日曜日(6日)、平日の夜間のうちご協力いただける日に予防接種の実施をお願いするものです。実施時間といたしましては、土・日は17時頃まで、平日の夜間は18時頃から20時頃までとなっております。

日本医師会・日本小児科医会に加え、今年度より厚生労働省も主催となっておりますが、実施医療機関の把握につきましては医師会を通じてのみとなっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、昨年度の実施医療機関名簿(別紙3)をご参考に、できるだけ多くの医療機関がご参加くださいますようご高配の程よろしくお願い申し上げます。

また、厚生労働省より、都道府県衛生主管部(局)宛に子ども予防接種週間への協力をお願いする通知が発出される予定ですので、貴会より市町村に対しても協力を働きかけていただきますよう併せてお願い申し上げます。

なお、

- (1) 実施協力医療機関につきましては、貴会でお取りまとめの上、平成16年12月6日(月)までに別紙1にて本会地域医療課宛ご回報願います。
- (2) 昨年度の実施結果は別紙2のとおりです。
- (3) 日本医師会において医療機関向けポスター、一般向けポスター及び国民への啓発用のリーフレットを作成中ですので、届き次第お送りいたします。

小郡三井医師会より

担当理事 毛利康茂

上記子ども予防接種週間の実施について、ご協力頂けます場合は、別紙1にご記入の上、12月2日までに当医師会事務局へご提出をお願い致します。





(地Ⅲ 1 4 3)

平成 1 6 年 1 0 月 2 9 日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

子ども予防接種週間の実施について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、子ども予防接種週間につきましては、昨年度もご協力いただきありがとうございました。昨年度の実施結果をお送りいたします。

本年度におきましても、本会では、別添のとおり、平成 1 7 年 3 月 1 日（火）から 3 月 7 日（月）までの 1 週間、子ども予防接種週間を実施することといたしました。日本小児科医会に加え、厚生労働省も主催になりました。

子ども予防接種週間は、趣旨に賛同して、ご協力いただける医療機関に参加していただくものでありますが、できるだけ多くの医療機関に参加していただきたいと考えております。

各医療機関におきましては、種々の予防接種の相談に応じていただくとともに、通常の診療時間に予防接種が受けにくい人たちに対し、土曜日（5 日）、日曜日（6 日）、平日の夜間のうち、ご協力いただける日に予防接種をしていただきたいと存じます。時間は土日は 1 7 時頃まで、平日の夜間は 1 8 時頃から 2 0 時頃を考えております。

本年度におきましては、実施医療機関の把握を一元化するため、医師会を通じてのみ把握することといたしました。

つきましては、参考までに昨年度の実施医療機関をお送りいたしますので、子ども予防接種週間中に予防接種を実施していただける医療機関を、貴会管下郡市区医師会において把握して別紙にご記入いただき、貴会にておとりまとめのうえ、1 2 月 1 5 日（水）までに、本会地域医療第三課宛お送りいただきますようよろしくお願いいたします。

また、予防接種への普及・啓発のため、各地域で予防接種についての講習会等を開催していただければ幸甚に存じます。

なお、厚生労働省から、都道府県衛生主管部（局）宛に、子ども予防接種週間への協力をお願いする通知が発出される予定ですので、通知がなされ次第お送りいたします。各地域医師会より、市区町村に協力を働きかけていただきますようよろしくお願い申し上げます。

追って、医療機関向けポスター、一般向けポスター、及び国民への啓発用のリーフレットを作成中であり、後日、お送りする予定としておりますことを申し添えます。

子ども予防接種週間

－特に麻しん・風しんの予防接種率の向上を目指して－

1. 目的

保護者を始めとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図る。

特に麻しんと風しんに重点をおき、接種率を上げることにより、我が国の麻しん、風しんの根絶を目指す。

2. 主催

日本医師会、日本小児科医会、厚生労働省

3. 後援

「健やか親子21」推進協議会

4. 実施期間

入園、入学前で保護者の予防接種への関心を惹起する時期であり、また、接種漏れを見直すよい時期であることから、2005年3月1日（火）から3月7日（月）までの1週間とする（昨年度と同様）。

5. 対象

予防接種法に基づく予防接種を原則とし、特に麻しん、風しんを重点とする。任意接種については、かかりつけ医が十分に相談のうえ、実施する。

6. 実施内容

種々の予防接種の相談に応ずるとともに、通常の診療時間に予防接種が受けにくい人たちに対し、土曜日、日曜日、平日の夜間（18時頃から20時頃）に予防接種を行う。また、予防接種に関するリーフレットの配布や予防接種についての講習会を開催し、予防接種への普及・啓発に努める。

7. 実施機関

賛同した医療機関、各地域の予防接種センター

8. 広報

ポスター、チラシを作成、配布するとともに、普及啓発用のリーフレットを作成する。また、マスコミ、行政とも連携を図り、ホームページ（<http://www.med.or.jp/vaccine/>）等を活用して積極的にPRする。

郡市区医師会

- * 平日は18時頃～20時頃、休日は17時頃までとします。
- * 小児科医学会の欄は、日本小児科医学会の会員である場合に○をつけて下さい。
- * 適宜コピーしてお使いいただければ幸いです。

子ども予防接種週間集計結果（中間まとめ）

平成16年10月29日現在

子ども予防接種週間 平成16年3月1日（月）～7日（日）

実施日 3月6日（土）、3月7日（日）

実施医療機関数 7,094医療機関

47都道府県医師会中、46都道府県医師会から回答あり
未回答（愛媛県）

3月6日（土）

麻しん	1,907名
DPT	2,820名
DT	683名
ポリオ	50名
風しん	1,210名
日本脳炎	3,073名
BCG	36名
流行性耳下腺炎	91名
水痘	69名
その他（B型肝炎等）	52名

合計 9,991名

3月7日（日）

麻しん	509名
DPT	691名
DT	127名
ポリオ	12名
風しん	373名
日本脳炎	887名
BCG	11名
流行性耳下腺炎	61名
水痘	38名
その他（B型肝炎等）	36名

合計 2,745名

3月6日・7日合計

麻疹	2, 416名
DPT	3, 511名
DT	810名
ポリオ	62名
風しん	1, 583名
日本脳炎	3, 940名
BCG	47名
流行性耳下腺炎	152名
水痘	107名
その他（B型肝炎等）	88名

総合計 12, 736名